



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年1月29日

上場会社名 アイ・ティー・シーネットワーク株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 9422 URL <http://www.itcnetwork.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺本 一三
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部長 (氏名)藤内 聖文 TEL (03)5739-3702

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	116,598	△9.1	3,482	19.1	3,613	20.3	2,212	29.0
19年3月期第3四半期	128,338	△7.7	2,923	6.3	3,003	6.7	1,714	△7.4
19年3月期	175,266		4,040		4,157		2,371	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	19,927	65	19,879	32
19年3月期第3四半期	15,458	99	15,398	88
19年3月期	21,380	25	21,278	01

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	39,928		14,036		35.2	126,348	21	
19年3月期第3四半期	39,706		12,290		31.0	110,803	34	
19年3月期	40,002		12,945		32.4	116,707	75	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	2,237		△538		△991		3,395	
19年3月期第3四半期	—		—		—		—	
19年3月期	—		—		—		—	

(注) 当期から個別ベースのキャッシュ・フロー計算書を作成しているため、前期及び前年同四半期との比較は行っておりません。

2. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	162,100	△7.5	4,900	21.3	5,000	20.3	2,900	22.3	26,143	56

(注) 当第3四半期の業績は概ね当初の計画通り順調に推移しており、平成19年4月27日に発表した業績予想に変更はございません。

3. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により大きく異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当社グループが事業活動を展開する携帯電話市場におきましては、総務省の要請を受けて、通信キャリア各社がいわゆる分離プラン（通信料から携帯電話端末コスト相当を除外した料金プラン）や期間拘束型契約、割賦販売方式を導入するという大きな変化がありました。この新たな料金プランや販売方式は、概ね抵抗なくお客様に受け入れられ、冬商戦に合わせた新機種投入と積極的な販売促進施策もあって、携帯電話等の契約回線数は、前年同期比5.5%増の1億529万回線（社団法人電気通信事業者協会調べ）となりました。

当社におきましては、新販売方式による大型カメラ／家電量販店及びキャリア認定ショップへのお客様の集中に対応すべく、開通センターの処理能力を増強するとともに、新たなプランや契約内容をスムーズにご説明し事務処理を行えるよう販売要員の研修を行う等、変化への適確な対応に努めました。当期の注力分野である法人事業では、営業拠点の新設やSFAシステム（営業支援・受注管理システム）の導入等、更に体制を強化しました。また、引き続きショップ運営・法人営業の両面において、平成19年4月に吸収合併した株式会社イドムコミュニケーションズ（以下「イドムコ」という。）との統合シナジーを追求しました。

その結果、当社販売チャネルの販売実績は、前年同期比1.8%増の約133万台となり、合併による影響（注1）と新販売方式の導入（注2）により、売上高は1,165億98百万円と前年同期比9.1%の減収となりましたが、営業利益は34億82百万円（同19.1%増）、経常利益は36億13百万円（同20.3%増）と大幅な増益となり、また、四半期純利益は抱合せ株式消滅差益1億36百万円の計上もあって22億12百万円（同29.0%増）となりました。

なお、既発表のとおり、平成19年12月27日より当社株式は東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されております。

（注）1. イドムコは当社の主要な取引先（ショップの運営委託先）でありましたが、吸収合併により当社からイドムコへの商品売上高取引はなくなり、一方イドムコ分の利益は当社が取り込みます。このため、前年同期比では売上高は減収となるものの、増益となりました。

2. 従来の料金プランと販売方式においては、当社は端末販売奨励金（当社が通信キャリアから受領する手数料の一部で、端末機種毎に設定されているもの）を売上計上しておりました。一方、お客様が分離プランを選択された場合には、当社には端末販売奨励金の受取りも支払いも無く、量販店等に対する卸売取引でお客様が割賦販売を選択された場合には、通信キャリアがお客様に代わり量販店等に対して当社を経由して商品代金を立替払いますが、その立替金を当社が売上計上することはありません。このため、当第3四半期における当社の売上高・売上原価とも、従来の料金プランと販売方式による場合に比して減少しております。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は399億28百万円、純資産は140億36百万円、自己資本比率は35.2%となりました。

また、当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、期首の24億53百万円より9億41百万円増加し、33億95百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、22億37百万円となりました。これは主に税引前四半期純利益36億64百万円、未払金の増加額33億72百万円等による増加要因が、未収入金の増加額27億96百万円、仕入債務の減少額28億21百万円等による減少要因を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、5億38百万円となりました。これは主に店舗や情報システムへの投資に伴う有形固定資産の取得による支出2億40百万円、無形固定資産の取得による支出1億39百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、9億91百万円となりました。これは主に配当金の支払額10億19百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の通期予想に対する当第3四半期までの業績の進捗率は、売上高71.9%、営業利益71.1%、経常利益72.3%、四半期純利益76.3%と概ね順調に推移しており、平成19年4月27日に発表した業績予想に変更はございません。

なお、本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により大きく異なる場合があります。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準について、一部簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	374		3,249				2,419
2 売掛金	22,514		19,353				22,101
3 たな卸資産	8,371		6,944				6,833
4 預け金	34		145				33
5 その他	4,684		5,938				4,602
貸倒引当金	△0		—				△0
流動資産合計	35,978	90.6	35,631	89.2	△346	△1.0	35,989
II 固定資産							
1 有形固定資産	712		1,063				735
2 無形固定資産	376		636				473
3 投資その他の資産	2,637		2,596				2,803
固定資産合計	3,727	9.4	4,296	10.8	569	15.3	4,013
資産合計	39,706	100.0	39,928	100.0	222	0.6	40,002

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金	11,527		10,444				9,955
2 未払手数料	10,673		5,405				10,506
3 短期借入金	200		—				—
4 未払金	2,473		6,102				2,953
5 その他	2,147		3,451				3,233
流動負債合計	27,021	68.0	25,403	63.6	△1,618	△6.0	26,648
II 固定負債							
1 退職給付引当金	248		398				276
2 役員退職慰労引当金	22		22				22
3 その他	122		67				109
固定負債合計	393	1.0	489	1.2	95	24.2	407
負債合計	27,415	69.0	25,892	64.8	△1,523	△5.6	27,056
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	2,700		2,714				2,700
2 資本剰余金	3,102		3,117				3,102
3 利益剰余金	6,224		8,061				6,880
株主資本合計	12,026	30.3	13,892	34.8	1,865	15.5	12,683
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価 差額金	263		143				262
評価・換算差額等合計	263	0.7	143	0.4	△120	△45.5	262
純資産合計	12,290	31.0	14,036	35.2	1,745	14.2	12,945
負債純資産合計	39,706	100.0	39,928	100.0	222	0.6	40,002

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 前期 (平成19年3月期) 金額
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	
I 売上高	128,338	100.0	116,598	100.0	△11,739	△9.1	175,266
II 売上原価	118,199	92.1	100,894	86.5	△17,304	△14.6	161,312
売上総利益	10,139	7.9	15,704	13.5	5,565	54.9	13,954
III 販売費及び一般管理費	7,215	5.6	12,222	10.5	5,006	69.4	9,914
営業利益	2,923	2.3	3,482	3.0	558	19.1	4,040
IV 営業外収益	83		140				122
V 営業外費用	4		9				4
経常利益	3,003	2.3	3,613	3.1	610	20.3	4,157
VI 特別利益	20		140				19
VII 特別損失	57		88				80
税引前四半期(当期) 純利益	2,965	2.3	3,664	3.1	699	23.6	4,097
税金費用	1,250	1.0	1,451	1.2	201	16.1	1,725
四半期(当期)純利益	1,714	1.3	2,212	1.9	498	29.0	2,371

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	2,700	3,102	5,822	11,625
当四半期中の変動額				
剰余金の配当(注)	—	—	△ 709	△ 709
剰余金の配当	—	—	△ 587	△ 587
役員賞与(注)	—	—	△ 15	△ 15
四半期純利益	—	—	1,714	1,714
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(百万円)	—	—	401	401
平成18年12月31日残高(百万円)	2,700	3,102	6,224	12,026

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	399	399	12,025
当四半期中の変動額			
剰余金の配当(注)	—	—	△ 709
剰余金の配当	—	—	△ 587
役員賞与(注)	—	—	△ 15
四半期純利益	—	—	1,714
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△ 135	△ 135	△ 135
当四半期中の変動額合計(百万円)	△ 135	△ 135	265
平成18年12月31日残高(百万円)	263	263	12,290

(注) 平成18年6月22日の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成19年3月31日残高(百万円)	2,700	3,102	6,880	12,683
当四半期中の変動額				
新株の発行	14	14	—	28
剰余金の配当	—	—	△1,032	△1,032
四半期純利益	—	—	2,212	2,212
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	—	—	—	—
当四半期中の変動額合計(百万円)	14	14	1,180	1,208
平成19年12月31日残高(百万円)	2,714	3,117	8,061	13,892

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高(百万円)	262	262	12,945
当四半期中の変動額			
新株の発行	—	—	28
剰余金の配当	—	—	△1,032
四半期純利益	—	—	2,212
株主資本以外の項目の 当四半期の変動額(純額)	△118	△118	△118
当四半期中の変動額合計(百万円)	△118	△118	1,090
平成19年12月31日残高(百万円)	143	143	14,036

前期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	2,700	3,102	5,822	11,625
事業年度中の変動額				
剰余金の配当(注)	—	—	△ 709	△ 709
剰余金の配当	—	—	△ 587	△ 587
役員賞与(注)	—	—	△ 15	△ 15
当期純利益	—	—	2,371	2,371
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計(百万円)	—	—	1,058	1,058
平成19年3月31日残高(百万円)	2,700	3,102	6,880	12,683

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	399	399	12,025
事業年度中の変動額			
剰余金の配当(注)	—	—	△ 709
剰余金の配当	—	—	△ 587
役員賞与(注)	—	—	△ 15
当期純利益	—	—	2,371
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	△ 137	△ 137	△ 137
事業年度中の変動額合計(百万円)	△ 137	△ 137	920
平成19年3月31日残高(百万円)	262	262	12,945

(注) 平成18年6月22日の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当四半期 (平成20年3月期第3四半期)
区分	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税引前四半期純利益	3,664
2 減価償却費	407
3 引当金の減少額	△170
4 受取利息及び受取配当金	△15
5 支払利息	1
6 売上債権の減少額	1,138
7 未収入金の増加額	△2,796
8 たな卸資産の減少額	1,256
9 仕入債務の減少額	△2,821
10 未払金の増加額	3,372
11 その他	361
小計	4,397
12 利息及び配当金の受取額	15
13 利息の支払額	△1
14 法人税等の支払額	△2,251
15 その他	76
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,237
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△240
2 無形固定資産の取得による支出	△139
3 投資有価証券の取得による支出	△135
4 関係会社株式の取得による支出	△30
5 敷金・保証金の支払による支出	△63
6 敷金・保証金の返金による収入	81
7 その他	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△538
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 配当金の支払額	△1,019
2 株式の発行による収入	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△991
IV 現金及び現金同等物の増加額	707
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,453
VI 連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	233
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	3,395

6. その他の情報

(1) 事業の種類別売上高・営業利益

(単位：百万円、%)

		前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減率
コンシューマ事業	売上高	117,241	104,917	△10.5
	営業利益	3,470	3,182	△8.3
法人事業	売上高	11,097	11,681	5.3
	営業利益	576	1,526	165.0
消去又は全社	営業費用	△1,122	△1,226	9.2
合計	売上高	128,338	116,598	△9.1
	営業利益	2,923	3,482	19.1